

2019年度 決算公告

東京都中野区新井一丁目8番8号
あすか少額短期保険株式会社
代表取締役社長 中江 則夫

第1 貸借対照表

貸借対照表
(2020年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金及び預貯金	2,940,956	保険契約準備金	3,459,824
現金	183	支払備金	198,671
預貯金	2,940,773	責任準備金	3,261,153
有価証券	905,203	その他負債	114,671
国債	905,203	未払法人税等	4,951
有形固定資産	2,541	未払金	95,519
建物附属設備	547	外国再保険借	12,988
工具器具備品	1,994	その他の負債	1,211
無形固定資産	210,088	退職給付引当金	3,750
ソフトウェア	209,417		
ソフトウェア仮勘定	671	負債の部 合計	3,578,246
代理店貸	213,456	(純資産の部)	
その他資産	52,041	資本金	1,000,000
前払費用	2,400	利益剰余金	△ 96,370
未収法人税等	46,556	利益準備金	39,000
その他の資産	3,084	その他利益剰余金	△ 135,370
繰延税金資産	37,368		
供託金	120,219	純資産の部 合計	903,629
資産の部合計	4,481,875	負債及び純資産の部合計	4,481,875

第2 損益計算書

損益計算書

(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
経常収益	3,071,383
保険料等収入	3,067,702
保険料	3,062,135
再保険収入	5,566
資産運用収益	3,681
利息及び配当金等収入	3,681
経常費用	3,202,639
保険金等支払金	1,143,581
保険金等	420,223
解約返戻金	687,455
その他返戻金	8,712
再保険料	27,190
責任準備金等繰入額	383,045
支払備金繰入額	34,035
責任準備金繰入額	349,009
事業費	1,676,012
営業費及び一般管理費	1,564,828
税金	28,802
減価償却費	74,430
退職給付引当金繰入額	7,951
経常損失	△ 131,256
特別利益	1,047
税引前当期純損失	△ 130,208
法人税及び住民税	290
法人税等調整額	7,197
法人税等合計額	7,487
当期純損失	△ 137,696

第3 株主資本等変動計算書

株主資本等変動計算書
(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本					純資産合計
	資本金	利益剰余金			株主資本合計	
		利益準備金	その他利益剰余金			
			繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	1,000,000	19,000	222,326	241,326	1,241,326	1,241,326
当期変動額						
剰余金の配当	—	20,000	△ 220,000	△ 200,000	△ 200,000	△ 200,000
当期純損失	—	—	△ 137,696	△ 137,696	△ 137,696	△ 137,696
当期変動額合計	—	20,000	△ 357,696	△ 337,696	△ 337,696	△ 337,696
当期末残高	1,000,000	39,000	△ 135,370	△ 96,370	903,629	903,629

第4 個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……………償却原価法（定額法）

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産……………定率法

ただし、建物附属設備については定額法

なお、主な耐用年数は以下の通りです。

建物附属設備……………8～25年

工具器具備品……………3～15年

② 無形固定資産……………定額法

なお、ソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金

退職給付引当金は、従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

(4) その他計算書類作成のための基本となる事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額	10,109千円
(2) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務	
短期金銭債権	138,257千円
短期金銭債務	13,172千円
(3) 責任準備金の内訳	
普通責任準備金（出再控除前未経過保険料）	2,714,567千円
同上にかかる出再責任準備金	10,859千円
差引（イ）	2,703,708千円
異常危険準備金（ロ）	557,445千円
計（イ＋ロ）	3,261,153千円

3. 損益計算書に関する注記

(1) 関係会社との取引高	
営業取引による取引高	
諸手数料及び集金費	799,758千円
(2) 収益及び費用に関する事項	
① 正味収入保険料	2,338,777千円
② 正味支払保険金	420,223千円
③ 利息及び配当金収入の資産源泉別内訳	
(a) 国債	3,523千円
(b) 預金	157千円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 発行済株式総数	10,000株
(2) 配当に関する事項	
① 配当金支払額	

（決議）	株式の種類	配当金の総額	1株当たり 配当額	基準日	効力発生日
2019年6月28日 定時株主総会	普通株式	200,000千円	20,000円	2019年3月31日	2019年7月1日

5. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生 の主な原因別内訳

繰延税金資産

支払備金	5,209千円
未払事業税	1,345千円
減価償却費	124千円
退職給付引当金	1,050千円
未払収入印紙代	679千円
株式報酬費用	504千円
異常危険準備金	43,604千円
税務上の繰越欠損金	28,455千円
繰延税金資産小計	81,043千円
評価性引当額	△43,604千円
繰延税金資産合計	37,439千円
繰延税金負債	
減価償却費	70千円
繰延税金資産の総額	37,368千円

6. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については短期的な預金等及び国債に限定しております。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

2020年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位：千円)

	貸借対照表 計上額	時価	差額
(1) 現金及び預貯金	2,940,956	2,940,956	—
(2) 有価証券			
満期保有目的の債券	905,203	915,520	10,316
(3) 代理店貸	213,456	213,456	—
(4) 供託金			
現金	20,000	20,000	—
満期保有目的の債券	100,219	102,270	2,050
(5) 未収法人税等	46,556	46,556	—
(6) 未払金	(95,519)	(95,519)	—
(7) 未払法人税等	(4,951)	(4,951)	—

(注)1. 負債に計上されているものについては、() で示しております。

2. 金融商品の時価の算定方法

(1) 現金及び預貯金は、期間に基づく区分ごとに、新規に預け入れた場合に想定される金利で割り引いた現在価値を算定しております。ただし、現金、満期の定めのない預貯金及び満期の定めのある短期の預貯金については、時価は帳簿価額と近似していることから当該帳簿価額によっております。

(2) 有価証券及び(4) 供託金のうち満期保有目的の債券は、市場価格によっております。

(3) 代理店貸、並びに(5) 未収法人税等、(6) 未払金、(7) 未払法人税等は、短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

7. 関連当事者との取引に関する注記

(単位：千円)

属性	会社名	議決権の被 所有割合	関連当事者 との関係	取引内容 (注)	取引金額	科目	期末残高
親会社	(株)レオパ レス21	直接 100%	当社商品 の販売	代理店 手数料	799,758	代理店貸	138,257

(注)取引条件は、市場実勢を勘案し、交渉の上で決定しています。

8. 1株当たり情報に関する注記

- ① 1株当たり純資産額…………… 90,362円98銭
- ② 1株当たり当期純損失…………… 13,769円64銭

9. その他の注記

金額単位は、千円未満を切り捨てております。